Q 2 知的障害はどのような原因で発症するのでしょうか。

発生原因で、病理型と生理型の2つに分類されます。

病理型というのは、染色体の異常や出産時アクシデントなど、知的障害となった原因が明確な場合です。これに対して、はっきりとした原因は見出せないが、集団中では、知的な遅れが目につき、「正常」という範囲に入らないというのが、生理型と呼ばれる場合です。

病理型の場合では、知的な遅れが重い場合が多く、心臓病や運動機能の障害などを合併することもあります。また、自閉症など特殊な臨床像を示す障害もあります。従来、生理型であったもののうち、原因が明らかになり病理型の範疇に含まれるようになったものもあります。また、障害が生じる原因が出生前にある場合を先天性、出産時以降に起因する場合を後天性といいます。

一般に身体障害との合併、姿や形の変化及び重い運動障害がある場合に特定の病名がつけられることが多いようです。知的障害を伴う病名で多いのは、ダウン症をはじめとする染色体異常、そのほかに遺伝子異常があります。ウイルスの感染、代謝障害、薬物や放射線の影響、高熱やけがなどの妊婦の母体異常が、胎児の脳の発育途上に影響を与えることが原因になることもあります。

参考文献

* 石渡和実「Q&A障害者問題の基礎知識」（明石書店）123頁

* 厚生省大臣官房障害保健福祉部障害福祉課監修

「知的障害者の人権を守るために～相談者のためのハンドブック」（中央法規）4頁～8頁

* 石部元雄・柳本雄次「障害学入門」（福村出版）71～75頁